

2025 年 10 月 24 日 [配信枚数 3 枚]

発信元 滋賀大学総務課企画・広報室

報道関係者 各位

# 滋賀からカナダヘーこの地に残る移民の歴史展 開催

# 一 失われつつある滋賀のカナダ移民史を未来へ 一

滋賀大学および滋賀・カナダ移民研究会は、びわ湖東北部地域連携協議会、滋賀県立大学近江楽 座地域博物館プロジェクトと共催で、「滋賀からカナダへ-この地に残る移民の歴史展」を開催します。

つきましては、下記日程で記者発表会を開催しますので、ご参加をよろしくお願いいたします。

# 【記者発表会】

日 時: 2025年10月29日(水)13時

会 場:彦根市役所記者室(本庁舎4階)

出席者:柴田 雅美 (滋賀大学地域連携教育推進センター長)

松宮 哲(滋賀・カナダ移民研究会代表)

## 【開催概要】

展覧会名:滋賀からカナダへ-この地に残る移民の歴史展

会 期:2025年11月6日(木)~11月27日(木)9時~18時(最終日は正午まで)

※土・日・祝および21日(金)は休館

会 場:滋賀県立大学交流センター・ホール (滋賀県彦根市八坂町 2500)

主 催:滋賀・カナダ移民研究会、びわ湖東北部地域連携協議会、滋賀大学、

滋賀県立大学近江楽座地域博物館プロジェクト

#### 【展示内容】

本展では、滋賀県出身のカナダ移民ゆかりの貴重な資料約 10 点を展示します。明治・大正期の移民の日記、家族への手紙、当時の旅行証明書、カナダ現地での生活用品などを通して、個々の移民が歩んだ人生を紹介します。

## 主な展示資料 (一部)

- ・宮西庄平の日記(明治42年・大正7年)と肖像写真
- ・堀部三郎左衛門の洋式のこぎり、渡航許可証
- ・伊藤忠三郎の母への手紙、収容所出所後の写真

- ・北村徳次郎のボストンバッグ、帽子、パスポート
- ・松宮哲氏所蔵:バンクーバー朝日野球チームのメダル・ボール

# 【講演会】

日 時: 2025年11月12日(水)15時~17時

会 場:滋賀県立大学交流センターホール

テーマ:「滋賀からカナダへ-この地に残る移民の歴史-|

講 師:松宮 哲(滋賀・カナダ移民研究会代表、『松宮商店とバンクーバー朝日軍』著者) 堀部 栄次(滋賀・カナダ移民研究会、磯郷土史クラブ)

## 【背景】

滋賀県は明治期、日本人移民の中でも最も多くの人々がカナダへ渡った地域のひとつです。しかし、戦時中の強制収容や戦後の分散政策により地域のつながりは途絶え、移民史は忘れ去られつつあります。

本展は、各家庭に眠る移民資料の保存と継承を呼びかけるとともに、滋賀とカナダの歴史的つながりを再発見し、未来の交流を展望する試みです。

# 【今後の展望】

展示をきっかけに、滋賀・カナダ間の市民交流や歴史研究をさらに発展させるとともに、移民史 の保存・教育の拠点づくりを目指します。

## 【滋賀・カナダ移民研究会について】

2025年設立。滋賀からカナダへ渡った移民の歴史を記録・保存し、次世代への継承と滋賀とカナダの交流促進を目的に活動。移民史資料の収集、研究発表、啓発活動を行っています。

代表:松宮 哲 TEL:090-9878-4193

## ●記者発表会に関するお願い

記者発表会にご参加いただける際には、10 月 28 日(火)正午までに、別紙「取材参加申込書」 を滋賀大学総務課企画・広報室宛に FAX 送信いただくようお願いします。

## ●本件に関するお問い合わせ

滋賀大学地域連携教育推進センター 担当:柴田 雅美

TEL: 0749-27-1348 E-mail: ma-shibata@biwako.shiga-u.ac.jp



# <送付先> 滋賀大学総務課企画・広報室 宛 <FAX> 0749-27-1129

記者発表会にお越しいただける報道関係者の方は、恐れ入りますが、10月28日(火) 正午までに参加者のお名前等を滋賀大学総務課企画・広報室までお知らせくださいま すようお願い申し上げます。

# 取材参加申込書

# 滋賀からカナダヘーこの地に残る移民の歴史展 記者発表会 時 : 2025年10月29日(水) 13時 $\Box$ 揚 所 : 彦根市役所記者室(本庁舎4階) 貴社名 所属記者 クラブ お名前 お名前 お名前 ご連絡先 ) ( 電話番号 ご来場の方が該当する区分に✔を記入してください。 □記者 □ スチールカメラマン 取材形態 □ TVカメラマン ロ カメラ助手 □ その他 ( )